

整理番号：1－2

提言題名：ワクチン未接種市民のPCR検査について

### 【提言の要旨】

筑西市は、ワクチン接種が遅れていることを受けて、未接種の市民を対象に無料の簡易のPCR検査を実施すると発表した。費用は、市民の不安解消のため市全額負担とあります。取手市もPCR検査を希望する市民に実施してください。検査をすることによって、感染拡大を抑えることができると言われます。

新聞記事では、スペインのバルセロナ市で簡易検査陰性者5,000人が屋内で社会的距離を取らずにロックコンサートに参加する実験が行われました。2週間を経過しても感染者の急増は見られなかったことがわかりました。実験の責任者は医者で「非常に安心できる結果である。世界中のあらゆる場所で文化活動を行う際の参考になる」と強調しています。参加者はマスク着用が義務付けられています。取手市にも音楽家や、音楽好きがたくさんいます。記事にあります実験を市長と一緒に実現させたいです。

(令和3年6月受付)

### 【回答の要旨】

PCR検査は、感染者を見つけ出すことができる検査であり、感染が判明した場合は、罹患者に対して迅速な医療対応が期待できるものです。

しかしながら検査結果におきましては、偽陰性や偽陽性といわれる結果となる場合もあり、医学的見地からは、検査は1週間に1回の頻度では正確性に欠け、数日に1回の検査を実施していかなければ効果が見えづらいということがあげられております。また現在では、個人の行動範囲が広いことからPCR検査の効率は上がりずらく、クラスターを防ぐことは難しいとの見解もあるところです。

これらの点を踏まえますと、現在は、新型コロナウイルス感染症の感染予防に重点を置くステージであると考えられ、全国で進められているワクチン接種を、取手市においても希望される市民の皆様が接種できるよう、円滑な接種体制の確保について、今後も継続して取り組んでまいりたいと考えております。

この度は貴重なご意見をいただきまして、ありがとうございました。

(保健センター 令和3年6月回答)